

第5回は「自園・市町村での取組を振り返ろう！」

【テーマ】「子どもを中心にみんなが笑顔になるために ～ポジティブに！心ほぐれる関わりを～」

①事例研修後の実践シートの振り返りを行いました

連絡会や交流会で事例研を行い、みんなで発達の課題を見極め、考え合った支援をやってみて、その「支援の経過と変容」を記入した実践シートを持ちより、話し合いをしました。

- ・ 交流会で話し合った支援をやってみてどうだったか
- ・ 支援後、子どもや家庭の姿にどんな変容があったか、何が有効だったか
- ・ 今の発達の課題はどこか
- ・ これから必要な支援は何か など

それぞれの支援の振り返りと今後の支援などの方向性を考えました。



②地域リーダーとして自園や市町村での報告の振り返りをしました

成果

- ◎ 発達の課題を考え、実践シートを活用することで、情報を整理し見方を広げて子どもを中心に考えることができ、発達の見直しや保育の方向性を確認できるよい機会となった
- ◎ 実践シートを活用することで、職員全体で組織として親子へのかかわりを考え、園全体で支援を行う体制づくりにつながっている
- ◎ 情報共有の会等で親育ち支援の大切さを伝えたことで、親育ち支援に対する理解を示してくれるようになり、関係機関との連携や協力体制が取りやすくなった

課題

- ◎ 保護者同士のつながりが少なくなってきた中で、保護者もつながり、みんなで笑顔になるためにどのような機会をつくっていくのか？今の保護者の知りたいことや参加しやすい体制を探りながら考えていきたい
- ◎ コロナ禍や園の移転等で止まってしまった部分・動けてない部分がまだ多い。親育ち支援の大切さを広めていくためには、地域に開き、地域をまきこんでいくなどのアプローチが必要